

(様式 1-3)

川俣町生活拠点形成事業計画 生活拠点形成事業等個票

平成 27 年 2 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	5	事業名	町道中島・諏訪線道路改良事業	事業番号	F-1-1
交付団体	川俣町	事業実施主体 (直接/間接)	川俣町(直接)		
総交付対象事業費	49,340 (千円)	全体事業費	170,512 (千円)		
事業概要					
<p>東京電力福島第一原子力発電所の事故による避難者の居住の安定した生活環境を確保し、長期にわたる避難生活を安心して過ごせるよう、復興公営住宅入居者及び周辺住民の安全の確保のため、町道中島・諏訪線の道路改良を行うものである。</p> <p>【整備概要】 整備内容：町道中島諏訪線の道路改良 L=134.0m (内橋梁 15.0m) W=9.0m</p> <p>※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください 『川俣町復興計画(第2次)』掲示</p> <p>IV 復興施策</p> <p>2 健康で安心と幸せがあふれるまちへの復興 (P20)</p> <p>東日本大震災により避難した住民への当面の住宅の手当や、生活必需品の支給などの生活支援、あるいは、今後の長期的視点に立った生活再建を支援します。また、被災した住民に対する放射線に関する健康影響調査など、安全・安心につながる環境の整備を継続的に実施します。</p>					
居住制限者の避難の状況との関係					
<p>県営復興公営住宅へのアクセス道路として想定される町道壁沢線は、すでに朝夕、通勤車両により交通渋滞している。今後復興公営住宅への入居が進んだ場合、さらなる混雑が生じて大きな事故につながりかねないため、町道中島・諏訪線の東側の未改良部分を整備し、国道 349 号に接続することにより通行車両の円滑で安全な交通と入居者の安全・安心の確保のため、復興公営住宅の整備と併せて道路改良を行う。</p>					

※避難者支援事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	